



やまざとの風

～心を込めた「あいさつ」「校歌」 輝く「笑顔」～

山里中学校だより

2025. 4. 14 号

文責 小森

令和7年度 1学期始業式



4月7日(月)、柔らかな日差しとともに、令和7年度が始まりました。新しい学年・学級に進級した生徒たちの顔には、少しの緊張と、大きな期待が入り混じった表情がみられました。始業式では、校長先生から下記のとおり式辞を述べられ、生徒たちは真剣なまなざしで耳を傾けていました。

この1学期は、学習の土台づくりだけでなく、人とのかかわりや集団の中での自分の在り方を見つめ直す大切な時期です。新しい環境の中で戸惑いや不安を感じることもあるかもしれませんが、一人一人が山里中の一員として互いを認め合い、支え合い高め合いながら成長していったほしいと願っています。

～ 始業式 式辞 ～

今日から新しい学年がスタートします。みなさんはどのような気持ちで今日を迎えましたか？私は、この4月、新年度を迎えるにあたって、ワクワクしながら毎日を過ごしています。特にこの時期は「ワクワク感」が半端なく上がっています。それは、みなさんや先生方とこれから過ごす山里中での日々が楽しみだからです。

新しい仲間、そして新しい先生との出会いは、きっとみなさんの心をワクワクさせてくれるでしょう。また、学習では、自分にあった勉強法を見つけ、成績が伸びた時の達成感。難しい内容にチャレンジするワクワク感。将来の夢や目標に近づくために、必要な知識やスキルを身につけるワクワク感。部活動では、仲間と協力して目標を達成する喜び。市中総体や県大会、九州・全国大会など大きな舞台上で活躍する夢。自分の才能や可能性を発見し、伸ばしていくワクワク感。あるいは、体育大会や修学旅行、合唱コンクール、思い出に残る行事への期待感、自分の力や練習の成果を披露する喜び。挙げるとキリがありません。

さて、これまで山里中学校では、「信条」と「合言葉」を大切にしながら確かな歩みを続けてきました。その成果が、落ち着いた生活態度と高い学力、学習や部活動に熱意をもって取り組む生徒の姿となって表れ、歴史と伝統ある学校として、より良き校風を培ってきました。また、「信条」と「合言葉」に加えて、学校スローガンがありますが、今年度は「ワクワク」しながら登校し、「ワクワク」しながら学校生活を送ってほしいと願いを込めて、「ワクワクする学校」を新たに学校スローガンに加えました。生徒も先生も毎日ワクワクしながら登校し、ワクワクしながら生活を送る、そのような学校にしたいと考えています。心を込めたあいさつ・校歌、笑顔が輝き、互いを認め合い、支え合い、高め合い、そして前に進んでいきましょう。

中学生になると、行動範囲が広がり、自由な時間が増えます。好きなことに没頭したり、新しいことに挑戦したり、自分の可能性を広げられます。将来の進路について考え始め、夢を実現するための準備を始めます。もちろん、中学校生活には課題や悩みもつきものです。しかし、それらを乗り越えることで、大きく成長することができます。そのためにも、ワクワクする気持ちを持ち続けることが大切です。積極的に新しいことに挑戦しましょう。失敗を恐れずに、自分の可能性を信じて行動しましょう。周囲の人と協力し、共に成長していきましょう。中学校生活は、人生の中でも特に大切な時期です。たくさんのワクワクを経験し、自分自身を大きく成長させていきましょう。

また、学習面ではテストの結果だけでなく、普段の授業への取り組みや家庭学習がより一層重視されます。このチャンスを最大限に生かして、これからの社会をたくましく生き抜く力を身につけ、伸ばしていきましょう。

3年生のみなさん、義務教育最後の年を迎えます。卒業と進路決定に向けた大切な1年です。この1年が実り多い1年となることを期待します。2年生は、この1年の頑張り次第で、学習や部活動で大きく成長できる大切な1年であることを自覚して生活してください。

最後に1つお願いがあります。明日、新入生を迎えます。みんなで新入生の入学をお祝いしたいと考えています。そこで、上級生として新入生の手本となる姿を見せてほしいということです。入学式で見せる上級生としての姿とは何か？それを表す場面は、式に臨む態度ともう一つは校歌。特に、校歌は上級生が新入生に送るエールであり、上級生としての覚悟の表れだと思えます。すばらしい歌声を体育館に響き渡らせることを大いに期待しています。よろしくお祈りします。

今年度山里中学校では、他校では見られない新しい取組にも挑戦していきます。

ここ山里中学校に集う全員の力を結集し、新たな歴史の1ページを作り上げていきましょう。

令和7年4月7日 長崎市立山里中学校長 田添 俊和



始業式「学年代表のことば」 ※抜粋

2年生代表

反省を生かして、学年で頑張りたいことが3つあります。

- ・ 周りに合わせたり、周りの目を気にしすぎず、自分から積極的に行動すること。

2年生では、全員が自分の考えや意見を積極的に伝えることができるように、活気のある学年を作っていきたい。

- ・ 継続力を高めること。

学年全員が、後輩から憧れてもらえる先輩になるためにも、2年生であるという自覚をもつためにも、継続力を高めていきたい。

- ・ 相手の気持ちを考えて行動することができるようになること。

2年生では、修学旅行などの周りのことを気にして行動しなければならない機会が増えてきます。そのため、相手の気持ちを考え、思いやりをもった行動をすることができる学年にしたいです。

先輩として、これらのことを意識しながら修学旅行などの大きな行事を全力で楽しみたいです！！学年全員が、2年生であるという自覚をもち、後輩から憧れてもらえる先輩になるためにも、継続力を高めていきたいです。



3年生代表



今しかできないことをしたい。そして、1年後には決定的に今とは何か違う自分になりたい。私の頭の中は今、そんな期待や希望でいっぱいです。

ついに私たちは3年生になりました。これまでも私たちの学年は、様々なことに挑戦をつづけてきました。これまで濃くて充実した2年間を過ごし、成長することができたと思っています。ですが、それでもまだ、私達は理想の姿には届いていないと思っています。

時間への意識や言葉遣い、学習や行事、部活動に打ち込む姿勢、さまざまな場面で、2年生は私たちを見ている。私たちがどのような背中を見せるかで、学年の雰囲気も大きく変わってきます。受けつぎ、追い越せる。おそれずにみんなで協力しながら頑張っていきたいと思っています。

また、受験も控えています。逃げないで、きちんと向き合い努力する姿も後輩に見せたいと思っています。平和は山里から、日常の平和から。みんなで愛があふれる最高の思い出をたくさん作っていきましょう。

着任式 この度の人事異動で13名の先生方が着任され、始業式の

前に「着任式」が行われ、一人ずつ、挨拶をいただきました。それぞれの先生方が、これからの学校生活をより充実したものにするために力を尽くしてください。これから学年、学級、部活動、行事など、たくさんお世話になる先生方です。どうぞ、よろしくお願いいたします。

